

手を取り合い 未来を築こう

みんなで作る 心豊かに暮らせるまち 杉戸

～住みごこち100%のまちづくり～

を目指して



本町は、これまで第4次杉戸町総合振興計画を策定し、「人と緑も彩りあざやかに～みんなで作る やさしさと豊かさのあるまち～」を将来像として、各種施策を実施してまいりました。

この間、本町では、合併問題で近隣市町と協議をしていた時期もありましたが、住民投票の結果、現在は、単独での町政運営を行っています。そこで、私は、「自分たちの住む町をみんなの力でよい町にしよう」を合言葉に、住民の皆さんが笑顔で明るく暮らせる町をつくりたいと考えております。

近年、急速な少子・高齢化や人口の減少、長引く経済不況や産業の空洞化、コミュニティの希薄化など社会問題が発生しております。

また、地方分権の進展により、住民に身近な市町村に権限を移譲し、自治体が自らの選択と責任で地域づくりを進める必要があります。

そこで、平成23年度を初年度とし、今後のまちづくりの方向性と基本目標を示した新たな指針となる第5次杉戸町総合振興計画を策定しました。

この計画では、「みんなで作る」「みんなが健やか」「みんなで育む」「みんなで歩む」を基本理念とし、町の将来像として「手を取り合い 未来を築こう みんなで作る 心豊かに暮らせるまち 杉戸～住みごこち100%のまちづくり～」の実施に向け、すべての分野で住民の皆様と行政がよきパートナーとして共に協力していくものとしております。

結びに、本計画の策定にあたり、慎重なご審議を賜りました杉戸町総合振興審議会委員や、貴重なご意見、ご提案をいただきました住民及びまちづくり町民会議委員の皆様にご深く感謝申し上げます。

平成23年3月

杉戸町長 古谷 松雄